

マサファルト

自然土を主原料とし環境に配慮したガーデニング資材です。
自然土の質感と透水保水性を保ちながら、雑草を抑制します。



ガーデニングに



アプローチに



植込み・植栽の雑草防止に



主成分 真砂土・固化材
荷姿 20kg/紙袋
1tフレコンパック(受注生産)

雑草抑制・快適空間

しつこい雑草や水たまり・雨の後のヌカلمي、この様なお悩みをマサファルトは解消します。優れた強度で雑草を抑制し、保水・透水性で水たまりやヌカلميを防ぎ快適な空間を実現します。マサファルトは選べる全5色を用意しました。ご利用シーンに合わせて選べます。

ヒートアイランド現象の軽減

コンクリート・アスファルト舗装と比べて表面温度も高温にならずに反射熱も軽減し夏場の照り返しの暑さを和らげます。又、適度に保水性がありその保水した水分の気化熱(打ち水効果)により周辺温度を下げる効果があります。

環境に 人に やさしい

使用している原料は、主成分として天然真砂土と無機系固化を使用して作られています。土壤環境基準・重金属類等は基準値以下で環境にやさしく、人や動物にも影響を与えない安心で安全品質な舗装資材です。

基準使用量

標準施工厚: 30mm

仕様数量 : 3袋/㎡ (60kg)

カラー

真砂土



赤土 ※受注生産品



白土 ※受注生産品



青土 ※受注生産品



黒土 ※受注生産品



※自然土を原材料としていますのでロットにより多少の色の違いが御座います。予めご了承ください。

使用用途

景観防草用
ガーデニングに・ウッドデッキの下
軒下・家の周りに・玉砂利の下地
にお墓の周りや玄関アプローチや犬走りなど

製品仕様

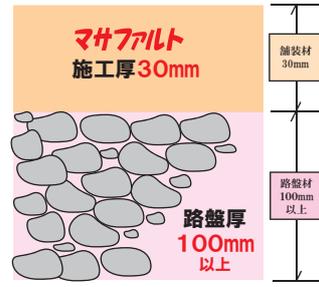
※試験結果は製品の技術情報として提供するもので保証値ではありません。予めご了承ください。

試験項目	材齢	試験値 (N/mm ²)
曲げ強さ	7日	1.91
	28日	3.32
圧縮強さ	7日	6.03
	28日	12.30

《試験方法》
JIS R 5201の強さ試験に準じ、供試体の材齢7日28日において行った。
供試体の作成方法は、最適含水比12.5%の水で混練し型枠内に打設後、突き棒にて突き固めた。その後24時間にて脱型し水中(水温20℃)養生した。

JIS R 5201準拠

施工断面図



路盤を100ミリ以上敷き、転圧し締め固める事で良好な透水層を形成します。又、路盤支持力が強固となりクラック発生や下がりや不陸を防げます。

路盤材と舗装材の接着力を向上させます。

マサファルト 施工手順

■施工に必要な工具・資材

保護具・噴霧器・木ゴテ・ジョウロ・転圧機(施工場所の必要に応じて)など

①施工場所の整正



草木やその根等を除去します。

②下地の調整・転圧



砕石を100mm以上敷き転圧機を用いて締め固め十分に強い地盤を作ります。

※上部施工断面図を御参考下さい。

③敷き均し転圧



敷き均しは、プラコテで転圧しながら施工厚まで敷き均します。

ローラーを使用する場合はとんぼ等を用いて敷き均しローラーで転圧をかけます。荷重が大きく材料が逃げる場合は、コンパネなどを敷いた上から転圧をかけて下さい。ムラが出来た場合にはブラ鏝などで直して下さい。

※転圧下がり分及び排水勾配を考慮してください。

※施工面上がる場合は、施工面を荒さないように注意してください。

※転圧が不十分な場合、散水後転圧時に材料の下がりが発生し、表面の凹凸やひび割れなどの原因となります。

④刷毛引き



押さえた面を刷毛やほうきなどで軽く荒らして仕上げます。刷毛引きする事でコテやローラー跡を消し、表面の粒子の偏りを無くし均一に仕上げます。

④一次散水・透水確認



じょうろなどで表面が平均に濡れる程度の水を、冠水や材料流失しないように数回散水します。

施工面を小型のスコップなどで掘り、施工厚の7割以上に水が透水している事を確認します。

⑤転圧



施工面の水が引いた後、乾かないうちに転圧してください。コテなどを使用する場合は施工面を叩いて転圧します。

※散水後転圧までの時間の目安は夏季で15分・冬季で30分以内に転圧します。日当たりや状況により加減して下さい。

⑥二次散水



転圧した面を壊さないように移動しながら数回に分けて散水します。

※標準3cm厚で1㎡当たりの散水量目安は水約7.5ℓ以上です。

⑦養生



そのまま固まるまで3日以上養生して下さい。夏季には、散水養生を2日以上行って下さい。冬季にはマット養生をして下さい。

※必ずお読みください

注意事項

- ・施工時には、必ず施工要領書を良くお読み頂き手順にそって施工して下さい。
- ・雨天や降雨が予想される時の施工は、避けて下さい。
- ・コンクリート下地には、絶対に施工しないで下さい。
- ・天然の材料を使用しているため、ロットにより多少の色の違いがあります。
- ・商品の性質上「ボロボロと表面がとれる」「擦ると少しずつ削れてしまう」事や色あせや色むらは正常な範囲な範囲内でも発生します。
- ・冬季などの使用において、気温5℃以下のときや凍結が予想される場合は施工を中止して下さい。
- ・硬化するまでは雨などの水がかからない様に注意して下さい。その間に水に当たると、白っぽく変色したり、硬化不良などを起こす場合があります。
- ・ホースやバケツ等での多量散水は材料流出の原因となりますので行わないで下さい。

- ・自動車などの重量物は施工面の上に乗せないで下さい。
- ・施工厚が薄いと割れの原因となります。
- ・セメント系の固化剤を使用しているため、白華する場合があります。
- ・散水量が不足していると、硬化不良をおこします施工時は散水を十分に行って下さい。
- ・樹木の成長や地盤が下がると、ひび割れや陥没が発生する場合があります。
- ・縁石の境界などで、隙間ができた場合は雑草が発生する場合があります。
- ・適当な間隔で目地を設定して下さい。目地を入れていても商品の性質上ひび割れが発生する場合もあります。
- ・本製品は、セメント製品と同様に保管し、開封後はお早めに使用して下さい。
- ・本製品の特徴でもある保水性により冬季に凍害を受ける場合が御座います。
- ・使用している固化材がアルカリ性の為に水分が多い場所などでは表面にコケの発生を受けやすくなります。

製造元

受け継がれる自然の恵み
matsumoto **マツモト産業株式会社**

本社 〒656-0473 兵庫県南あわじ市市小井 123
TEL0799-42-5000 FAX0799-42-6612

セメント事業部 〒656-0422 兵庫県南あわじ市榎列上幡多 853-1
TEL0799-43-2820 FAX0799-43-2821

URL: <http://www.matsumoto-group.co.jp>

販売取扱店